

# 入善町上原公民館

## ◆事業の目的

豊かな郷土を愛する大切さを親子で体験し、身近なふるさとの黒部川扇状地の自然を探検する。  
また、地域住民の皆さんと交流をしながら、「ウォークベースボール大会」、「そば打ち体験」で、地域の絆を深める。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月24日(日)	黒部川扇状地たんけんツアー	入善町、黒部市宇奈月地内	20名
11月3日(土)	ウォークベースボール大会	上青小学校 体育館	52名
11月10日(土)	そば打ち体験	健康交流プラザサンウエル	16名

## ◆事業の様子

### ☆ 黒部川扇状地 たんけんツアー

黒部川扇状地の自然や歴史の名所をバスで巡った。まずは国指定の天然記念物「杉沢の沢スギ」で新品種の桜、「入善乙女キクザクラ」観察した。

また、黒部川の氾濫に備えた「霞堤」、扇状地を一望できる黒部市の「新川育成牧場」、先人の知恵で築いた「十二貫用水路」や「愛本堰堤」など、黒部川扇状地における水と自然、その歴史について学んだ。



### ☆ ウォークベースボール (WB) 大会

町発祥のスポーツWBの大会を三世交代交流で開催した。大会には大人から子どもまで総勢52名が参加し、各フィールドで白熱した試合が繰り広げられた。

開会前にはWBの歴史について学習し町発祥のスポーツの継承する大切さを実感し、家族、地域の方々と活動する楽しさを味わった。



### ☆ そば打ち体験

地域の皆さんの協力の下、そばの種まきから収穫までを体験した。

また、収穫したそばでそば打ち体験し、最後は自分で打ったそばを美味しくいただいた。



## ◆事業の成果と課題

本事業を通して、黒部川扇状地の水と自然、その歴史について、大いに勉強になった。扇状地に息づく先人のたゆまぬ努力の結晶、自然と人智が織り成す風景など、扇状地ならではの景色や歴史に、参加者ともども保護や継承の大切さについて再確認できた。